

# MARSHAL<sup>®</sup>

## 取扱説明書



この度は当社時計をお買い上げくださいますようお願いいたします。

### ★ご使用上の注意

1. ショック 軽スポーツによる影響はありません。※ただし、落としたり、強くぶついたりしないでください。
2. 磁気 磁石には近づけないでください。
3. 温度 この時計は常温(5℃～35℃)で調整されていますので、極端な温度条件での使用はさけてください。
4. 防水性 防水表示のある時計は下記の内容でご使用ください。

	一時的にかかる水滴 (洗顔、雨等)	水仕事	水泳	ダイビング
非防水	×	×	×	×
3BAR 日常生活防水	○	×	×	×
5BAR 日常生活強化防水	○	○	×	×
10BAR 日常強化防水	○	○	△	×
20BAR スポーツ防水	○	○	○	×

### ★ご使用方法

#### 〈ネジ込み式リューズのご注意〉

防水性を高めるためにネジ込み式になっているリューズを使用している場合があります。

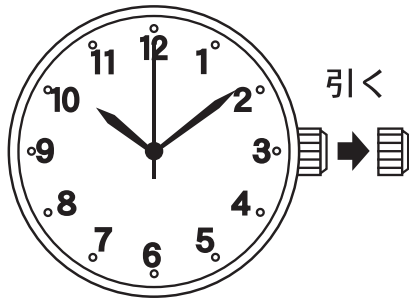
- 外すとき リューズを反時計回りに回します。
- 閉めるとき リューズを時計本体に押し付けながら、時計回りに回らなくなるまで回します。

#### 〈ボタン操作のご注意〉

※時刻合わせ等をした後は、必ず完全に閉めてください。閉められていない場合、防水性を損なう恐れがあります。

※水の中、または水に濡れた状態でのボタン操作は、時計内部に水が入り故障の原因となります。手やボタン部分が濡れていない事を充分に確認してからボタン操作を行ってください。

### 3針タイプ操作方法



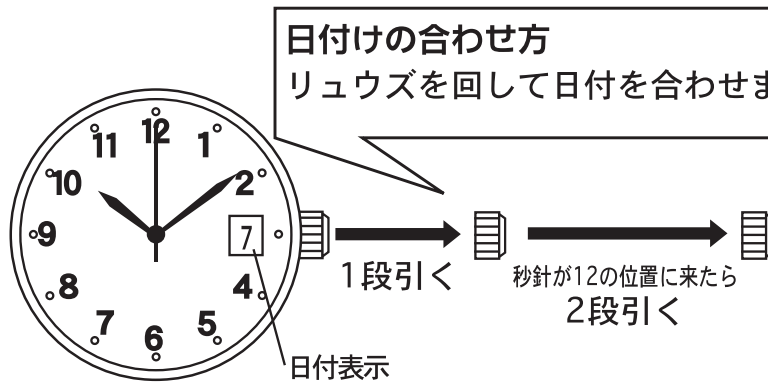
#### 時刻の合わせ方

リュウズを回して時間を合わせます。  
数分進めてから逆にもどし、正しい時刻に  
合わせます。時報サービス(TEL.117)等に  
合わせてリュウズを押し込みます。

※午前・午後を間違えないようにしてください。

※同じ機能であれば、デザインがイラストと異なっても操作は同じです。

### 日付表示タイプ操作方法



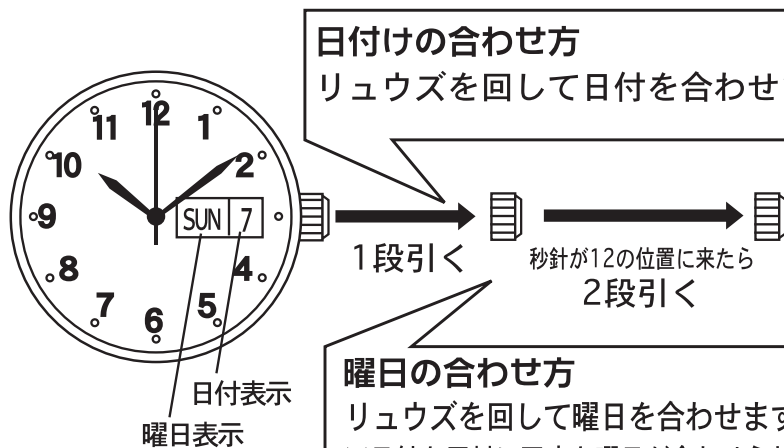
#### 日付けの合わせ方

リュウズを回して日付を合わせます

#### 時刻の合わせ方

リュウズを回して時間を  
合わせます。数分進めて  
から逆にもどし、正しい  
時刻に合わせます。時報  
サービス(TEL.117)等に  
合わせてリュウズを押し  
込みます。 ※午前・午後を  
間違えないようにしてください。

### 日付・曜日表示タイプ操作方法



#### 日付けの合わせ方

リュウズを回して日付を合わせます

#### 時刻の合わせ方

リュウズを回して時間を  
合わせます。数分進めて  
から逆にもどし、正しい  
時刻に合わせます。時報  
サービス(TEL.117)等に  
合わせてリュウズを押し  
込みます。 ※午前・午後を  
間違えないようにしてください。

#### 曜日の合わせ方

リュウズを回して曜日を合わせます。  
※日付と反対に回すと曜日が合わせられます。

### ■カレンダー付きタイプのご注意

※日付は31日制になっていますので、2月、4月、6月、9月、11月の月末には修正が必要です。

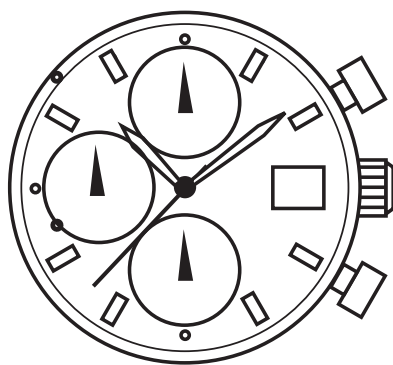
※午後8時～午前5時までは、カレンダーを合わせないでください。(この時間帯に合わせようとしても、日付が変わらないことがあります。)

## クロノグラフタイプ 操作方法

- クロノグラフとはストップウォッチ機能の付いた時計です。  
モデルにより機能が異なりますので、お手元の時計の機能と右記の図を照らし合わせてご参照ください。

※同じ機能であれば、デザインがイラストと異なっても操作は同じです。

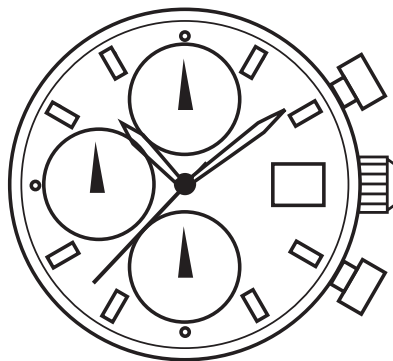
## 時刻の合わせ方 操作方法



秒針が12の位置に来たら  
1段引く 2段引く

リューズを回して時間を合わせます。  
数分進めてから逆にもどし、正しい時刻にあわせます。  
時報サービス (TEL.117) 等に  
合わせてリューズを押し込みます。  
※午前・午後を間違えないようにしてください。

## 日付表示タイプ 操作方法

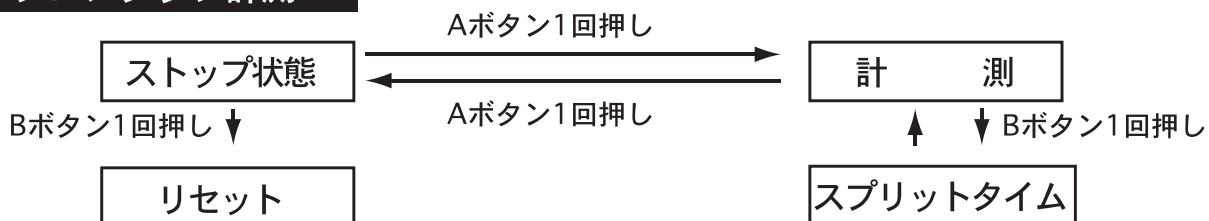


1段引く

### 日付の合わせ方

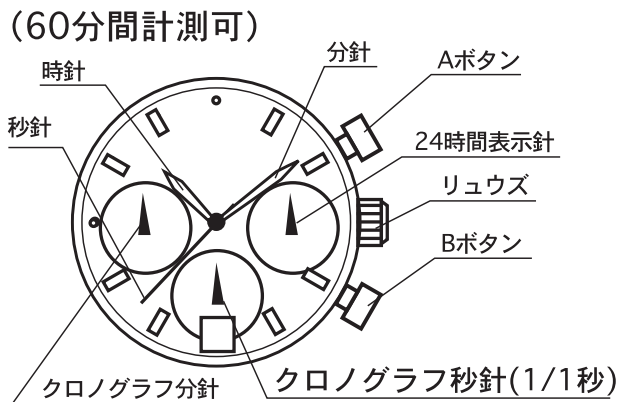
リューズを一段引き日付を合わせます。  
時刻と連動していますので、前日の日付  
に合わせ二段引き時刻合わせの手順に  
従い当日の日付・時刻を合わせてください。

## クロノグラフ計測

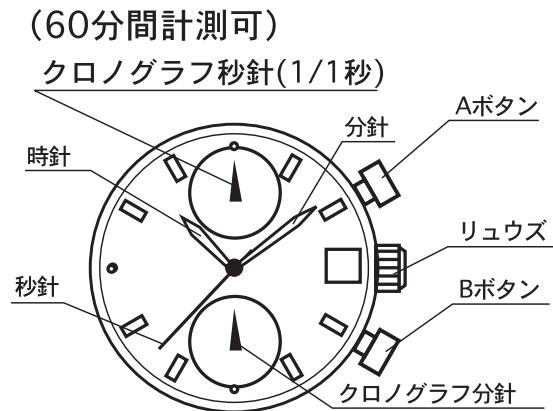


注)・スプリットタイムとはスタートから途中までの経過時間です。

## 1/1秒クロノグラフタイプ1



## 1/1秒クロノグラフタイプ2

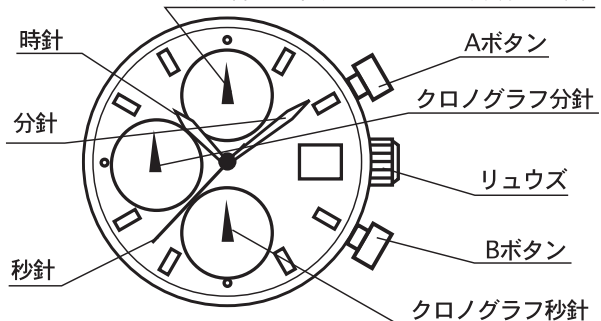


## 1/10秒クロノグラフタイプ

(60分間計測可)

クロノグラフ秒針(1/10秒)

積算1分以内はデモ運針します。  
1分以降は、計測を止めたときのみ表示します。



### 〈クロノグラフ針0位置修正について〉

0位置修正機能は通常使用しませんが、クロノグラフ針はリセットした時に針がずれる場合があります。

修正はクロノグラフ計測をリセット状態にした後、リュウズを引いて行います。

### 1/1秒クロノグラフタイプ1

Aボタン1回押し：クロノグラフ秒針が反時計回り1ステップ（クロノグラフ分針が連動）

Bボタン1回押し：クロノグラフ秒針が時計回り1ステップ（クロノグラフ分針が連動）

※各ボタンを押し続けると連続運針

### 1/1秒クロノグラフタイプ2

Aボタン1回押し：クロノグラフ秒針が時計回り1ステップ

Bボタン1回押し：クロノグラフ分針が時計回り1ステップ

※各ボタンを押し続けると連続運針

### 1/10秒クロノグラフタイプ

Aボタン1回押し：クロノグラフ1/10秒針が1ステップ

Bボタン1回押し：クロノグラフ秒針が時計回り1ステップ（クロノグラフ分針が連動）

※各ボタンを押し続けると連続運針

## 機械式時計（自動巻き・手巻き）ご使用上の注意

日差 ±40秒～±60秒

機械式時計の場合、構造上クォーツ時計に比べ精度の差があります。

基本的に進みがちに調整されていますが、精度に関する調整修理は不可能な場合があります。調整修理対象の目安は進んだり遅れたり安定しない状態が続いた場合はご依頼ください。

## ★ 電池寿命と交換について

この時計は新しい正常な電池を組み込んだ後、規格寿命の期間作動します。

この時計の内蔵電池は工場出荷時に機能・性能を検査するためのモニター電池です。

モニター電池の為、電池寿命に満たないうちに容量が切れることがあります。

なお、保証期間内であっても電池交換は有料となります。

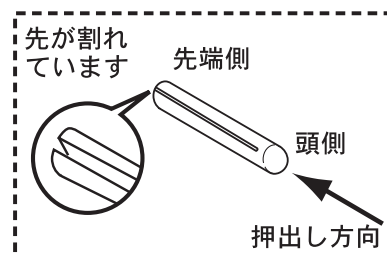
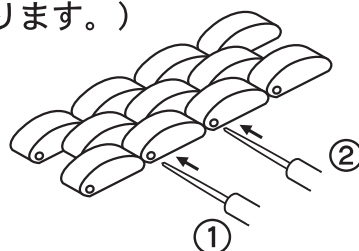
※電池交換はお早めに行ってください。そのまま放置すると故障の原因となります。

※裏蓋をご自分で開けると故障の原因になります。電池交換はお近くの時計店又は当社サービスセンターで行うことをお勧めいたします。

※小型銀電池お取り扱い上の注意 本製品に使用されている小型銀電池を保管する際は、乳幼児の手の届かない安全な所へ置いてください。万一、飲み込んだような場合には直ちに病院や医師にご相談ください。

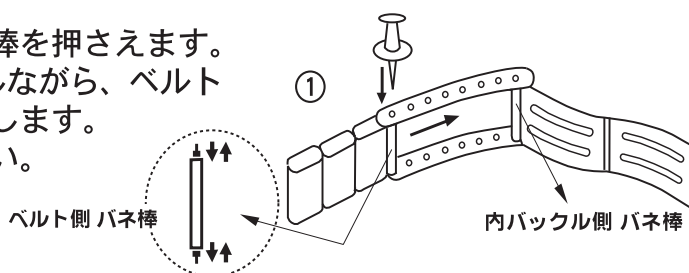
## ★ ムクバンドの調整

- ① 先端の細い金具を使いヘアピンを外へ押し出します。
- ② 手順①を繰り返すと1つの環が取り外せます。
- ③ ベルトが適切な長さになるまで必要な数の環を取り外します。その後取り外したヘアピンを再びはめてベルトを固定します。  
(手順①および③を行う際、ヘアピンは必ず頭部から押してください。先端側に必要以上の力をかけると壊れる恐れがあります。)



## ★ バックル式バンドの調整

- ① 先端の細い金具を使いベルト側のバネ棒を押さえます。
- ② バネ棒が飛び出さないよう指でカバーしながら、ベルトを手前にスライドさせバックルから外します。
- ③ ベルトを適切な位置で固定してください。



**注 意****注 意****【携帯時の注意】**

- ◎時計携帯時に乳幼児を抱くときなどは、あらかじめ時計をはずすなどしてけがや事故防止に充分ご注意ください。
- ◎激しい運動・作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止に充分ご注意ください。
- ◎高温の場所では本体の故障や、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ◎時計の着脱の際、バンドの留め具の構造によっては爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- ◎時計は常に清潔な状態でご使用ください。  
時計は携帯時直接肌に接しています。汚れたままご使用されますと、体質上皮膚の弱い方は、かゆみやかぶれが生じる場合があります。かぶれの原因として考えられるのは、金属、皮革アレルギーまたは、時計本体・バンドに発生したサビ、汚れ、汗などです。皮膚の弱い方は使用される前、予めご注意ください。異常を感じましたら、ただちに使用をやめて医師の診断を受けてください。
- ◎製品の塗装やメッキは「こすれ」によっても「色落ち」します。  
又プラスチックの素材色もご使用、保管の状況により「変色」します。  
汗やゴミなどの汚れにより衣類の袖口等を汚すこともありますので、十分に注意してご使用ください。

**【時計のお手入れ方法】**

- ◎ケース・風防の汚れや汗などは柔らかい布で拭き取ってください。
- ◎バンドは乾いた布で汚れを取ってください。
- ◎プラスチックやゴムバンドは湿った布で汚れを取ってください。  
(洗剤やアルコールなどは変色・変質の恐れがありますのでご使用しないでください。)
- ◎海水や潮風は特に、塩分が錆、腐食の原因となりますので、なるべく真水でよく塩分を洗い落とし、水気を拭き取ってください。(温水の場合は防水用部品"Oリング"などの傷みを早める恐れがありますのでご注意ください。)

**【使用環境・保管の注意】**

- ◎分解しないでください。故障・ケガの原因となります。
- ◎床面に落下するなど、強い衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。
- ◎高温や低温など、極端に温度差のあるところでは機能が低下したり停止したりすることがあります。また、常温(5℃~35℃)からはずれた温度下で長時間放置しますと電池が漏液したり電池寿命が短くなったりすることがありますのでご注意ください。
- ◎磁石・磁気類(磁気健康器具・バッグの留め金などその他)に近づけると故障や機能精度低下の原因となりますのでご注意ください。
- ◎クォーツウォッチに内蔵されている部品は静電気に弱い性質です。強い静電気を受けると機能精度が低下する場合がありますのでご注意ください。
- ◎化学薬品類などに近づけたり、ガスの中でのご使用は避けてください。  
水銀またはシンナー・ベンジンなどの各種溶剤及びそれらを含有するものが付着しますと、変色・溶解・ひび割れ・変質の恐れがあります。
- ◎長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などをよくふき取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。また、寿命の切れた電池を長期間入れたまま放置しますと、漏液により内部機械部品が損傷する場合がありますのでご注意ください。

**【電池取り扱いの注意】**

- ◎誤飲の危険がありますので幼児の手の届かない所に置いて下さい。万一、飲み込んだような場合には直ちに病院や医師にご相談ください。
- ◎電池寿命が切れた場合は当社サービスセンター又はお近くの時計販売店で電池交換を行ってください。
- ◎電池は必ず指定電池をご使用ください。
- ◎寿命の切れた電池を長期間入れたまま放置しますと、漏液により内部機械部品が損傷する場合がありますのでご注意ください。